

やさしさとふれあいの西東京に暮らしまちを楽しむ

市の基礎固めから次なるステップへ!

～平成20年度予算がきました～

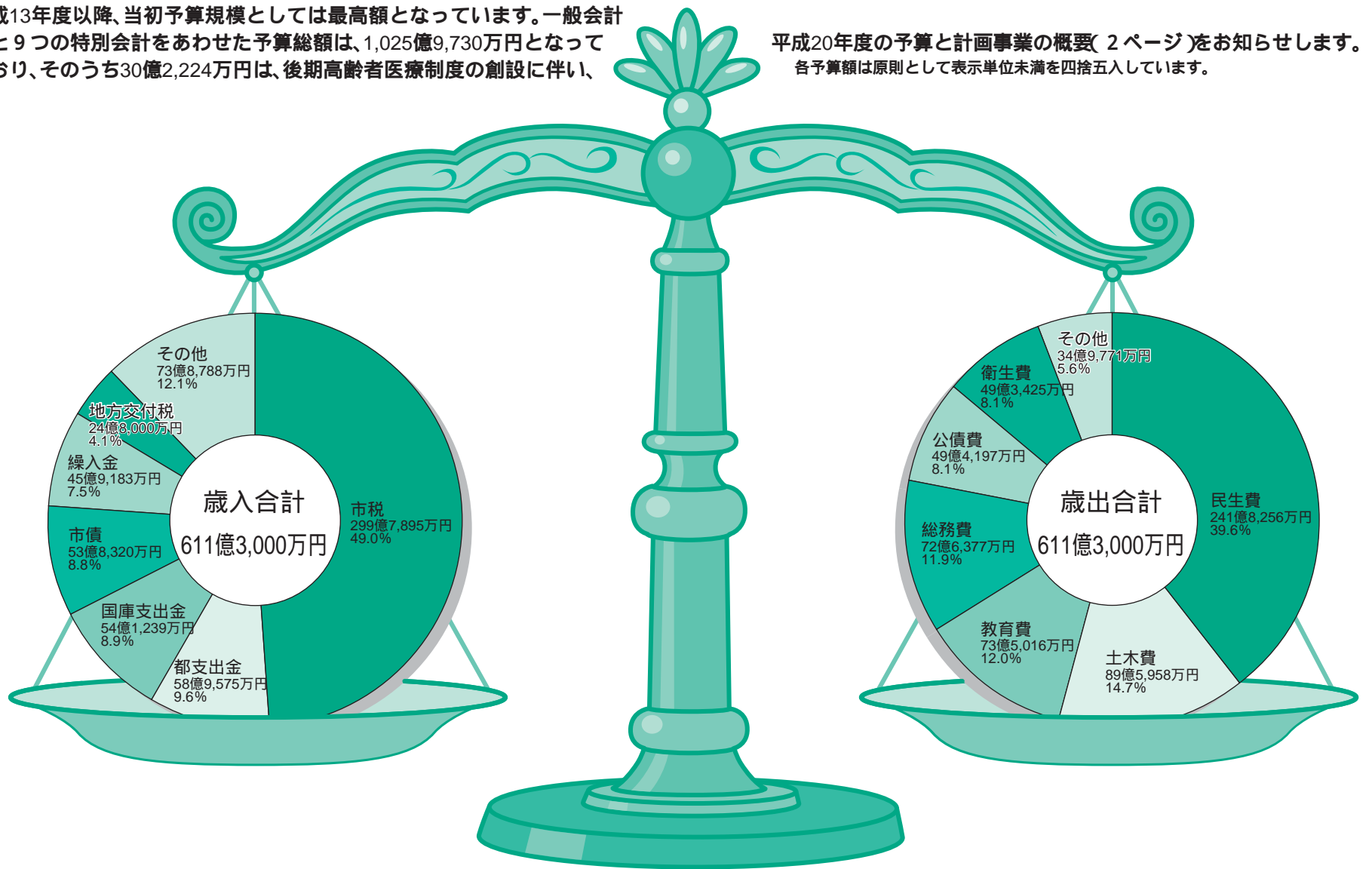
財政課 ☎(☎460 - 9802)

企画政策課 ☎(☎460 - 9800)

市議会第1回定例会において、平成20年度当初予算が成立しました。
平成20年度予算は、「地域経営戦略プラン(第2次行財政改革大綱)」の改革の成果を活かすとともに、新市建設計画を含む総合計画に掲げる事業やマニフェストに掲げる政策目標の実現に向けて積極的に取り組む一方、財政健全化への対応にも配慮することを基本的な考えとして編成しました。
一般会計当初予算額は、611億3,000万円(前年度比4.4%増)で、合併後の平成13年度以降、当初予算規模としては最高額となっています。一般会計と9つの特別会計をあわせた予算総額は、1,025億9,730万円となっており、そのうち30億2,224万円は、後期高齢者医療制度の創設に伴い、

新たに設置された後期高齢者医療特別会計です。
特に、今年度は総合計画前期5か年の最終年度であり、新市建設計画も残り3年となることから、計画事業の総仕上げという大変重要な予算と位置づけています。そのため、総合計画については、実施計画に掲げる主要事業に基づき計画性を持って取り組むとともに、新市建設計画については、合併特例債を有効に活用することで積極的な対応を図っています。

平成20年度の予算と計画事業の概要(2ページ)をお知らせします。
各予算額は原則として表示単位未満を四捨五入しています。



会計別予算額

会計区分	平成20年度予算額	平成19年度比増減額	増減率
一般会計	611億3,000万円	25億9,200万円	4.4%
国民健康保険特別会計	181億3,789万円	4億6,913万円	2.7%
下水道事業特別会計	45億4,001万円	2,552万円	0.6%
受託水道事業特別会計	8億4,143万円	1億5,073万円	15.2%
中小企業従業員退職金等共済事業特別会計	1億3,465万円	149万円	1.1%
老人保健(医療)特別会計	16億3,143万円	112億1,519万円	87.3%
駐車場事業特別会計	1億7,972万円	1,740万円	8.8%
介護保険特別会計	101億298万円	7億8,393万円	8.4%
保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業特別会計	28億7,695万円	8,498万円	3.0%
後期高齢者医療特別会計	30億2,224万円	30億2,224万円	皆増
合計	1,025億9,730万円	44億404万円	4.1%

各会計の表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

市民1人当たりの内訳

一般会計歳入歳出予算を平成20年3月1日現在の人口で算出してみると?

歳入における
市民の皆さん1人当たりの
市税は15万5,489円です。

歳出における
市民の皆さん1人当たりの
支出額は31万7,058円です。

これを目的別に分類すると下表になります。

平成20年3月1日人口		192,804人
市民1人当たりの内訳		
区分	目的	予算額
民生費	子ども・お年寄り・体の不自由な方などの福祉のために	12万5,426円
土木費	道路や公園の整備など住環境を整備するために	4万6,470円
教育費	学校・公民館・体育施設などの整備や教育の振興のために	3万8,122円
総務費	行政の運営・市税の賦課・徴収・市報発行などのために	3万7,674円
公債費	市債(借金)返済のために	2万5,632円
衛生費	ごみ収集・リサイクルや市民の健康のために	2万5,592円
消防費	火災や台風への防災活動のために	1万3,086円
議会費	市議会の運営のために	2,457円
商工費	商工業の振興・消費者の保護のために	930円
その他	農林費・労働費など	1,669円